



幼保小の架け橋

校長 山崎 斉



今年の9月は記録的な大雨と日照不足が続いたため、すっきりと澄み渡る秋空が待ち遠しいです。
さて、いま全国で「幼保小の架け橋プログラム」という取組が進められています。これは、幼稚園や保育園と小学校が互いに手を取り合い、子供たちの学びや育ちを次のステージへとスムーズにつなぐ仕組みです。本市でも、独自に策定した不登校対策「蕨COCOLOプラン」の柱の一つである「幼保小連携」を、昨年度のパイロット校での実施を経て、本年度から全ての小学校で実施することになりました。

小学校への進学は、子供たちの人生において大きな節目であると同時に、新しい環境への不安を感じやすい時期でもあります。だからこそ、園生活で培った「夢中で遊んだ経験」や「やり抜いた自信」を、小学校の「学びに向かう力」へとつなぐことが大切になります。本校では、9月に教員が地域の保育園で保育体験を行い、園児の姿から「学びの芽生え」を具体的に捉えてきました。11月には園児を本校に招き、学校探検や児童との共同遊びを通して、小学校生活への期待感と安心感を醸成します。そして、子供たちの「できた!」という喜びや未知への冒険心を、各園から本校へと大切に引き継いでいきます。

この架け橋をより強固にするためには、保護者や地域の皆様の温かい見守りが欠かせません。「みんなが応援しているよ」という安心感こそが、子供たちの新しい一歩を踏み出す原動力になります。「顔の見える関係づくり」を大切にしながら、これからも幼児期からの円滑な接続を推進してまいります。

《9月に実施した行事や取組を紹介します》

9月4日・11日・18日・25日 【3・5学年水泳学習】

今年度より北小でも水泳学習の民間委託が始まりました。受入先は「コナミスポーツクラブ武蔵浦和」。バス移動は大変ですが、天候に関係なく予定通り実施でき、コーチの指導もあって泳力が向上しました。

9月7日 【5学年救命救急講習】

蕨市消防本部より講師を招聘し、心肺蘇生法やAEDの使い方を学習しました。5年生は真剣な眼差しで講師の話を聴いていました。9/2には教職員も心肺蘇生・AED・アレルギー対応について研修しました。

9月9日・16日 【3学年スーパーマーケット見学】

ヤオコー蕨錦町店にご協力いただき、店内を見学しました。お客様への細やかな配慮や売り場の様々な工夫、普段は見ることでできないバックヤードやネットスーパーの仕組みについて学ぶことができました。

9月11日・17日・25日 【4学年福祉体験学習】

蕨市社会福祉協議会の協力のもと、3日間かけて高齢者疑似・アイマスク・車いす・点字の福祉体験学習を実施しました。誰もが安心して暮らせる社会について考え、行動できるようになると嬉しいです。

9月16日 【音楽朝会】

3年生が合唱「ハッピーソング」・リコーダー合奏「きれいなソラシ」を発表しました。全校合唱「かもつれっしゃ」では、テンポやキーを色々変えて練習しましたが、しっかり合わせて上手に歌うことができました。

9月24日 【2学年給食センター見学】

蕨市立学校給食センターを訪問し、大窯での調理やコンテナへの積込を見学しました。児童は1年生での栄養指導を思い出しながら質問していました。自ら進んで学ぼうとする、主体的な姿が印象的でした。